

「公共事業コスト構造改善プログラム」

【施策名：Ⅱ 計画・設計・施工の最適化 【3】 民間技術の積極的な活用 施策12】

公園内舗装における新技術の活用

工事名：滝野公園 園内駐車場舗装外一連工事

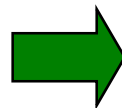
概要：（従来）舗装止縁石 → （新）ガーデンエッジ

効果：

- ・従来、舗装止縁石を使用していた園路舗装の端部処理を、新技術である「ガーデンエッジ」を採用することで、基礎コン、型枠、基礎砕石を省くことが可能となり、工事コストの改善が図られた。
- ・また、従来よりもなめらかな曲線施工が容易となった。
- ・舗装止縁石工が、186万円から105万円に改善された。
（改善額 81万円、改善率 約44%）



従来工法 舗装止縁石



新工法 ガーデンエッジ

